

令和5年度

高階西小学校だより



学校教育目標 ~力を高め・みんななかよく・さあ、やるぞ~

令和6年1月9日 1月号

令和6年を大きく昇りゆく年に

校長 齊藤 浩正

校庭のサクラやケヤキ、イチョウの木々の間から、温かい日差しが穏やかに降り注ぐ季節になりました。皆様、新年あけましておめでとうございます。新春にあたり、謹んでお慶びを申し上げます。今年の干支は「辰」ということで、開校50周年を迎えた高階西小学校が100年の節目に向けて、大きく昇りゆく新しいスタートの年になるよう、新鮮な気持ちで教育活動に取り組んでまいります。

さて、2学期の末、12月20日(水)に西小まつりが開催されました。1年生から6年生までで構成された、縦割りグループごとにお店を開いて、全校児童で楽しみました。お店は、ボウリングを模したゲーム、クイズや的当て等々、子供たちの発想を生かした手づくりの内容です。最高学年の6年生が中心になり、みんなで力を合わせて準備をして当日を迎えました。低学年の子供たちは看板づくりや色塗りを、他の子供たちは道具を制作するなど、学年に応じて、自分たちにできることを一生懸命に準備しました。当日の接客も、呼び込み、説明、案内、点数の集計、掲示板への記入、クイズの出題など、みんなで分担をして、もてなしていました。他の班のお店を巡る時にも縦割りグループで、高学年の児童が、低学年の児童にどこに行ってみたいか希望を聞いたり、上級生が下級生の目線に立って一緒にゲームやクイズを考えたりと、優しさにあふれる心温まる様子があちこちでみられました。

以前は西小まつりに保護者の方にも参加いただいております。しかし、限られた時間の中で参加者が多いと、どうしても子供たちが巡ることができる店の数が減ってしまい、本来の目的である子供たちどうしの交流が少なくなってしまう傾向がありました。感染症は終息に向かっていますが、今年度は子供たちどうしの交流を第一に考え、子供たちのみの西小まつりにしました。

3学期は、短い学期ですが、6年生にとっては小学校生活最後の仕上げの学期となります。また、進級を控えた1~5年生の児童にとっても1年間の学びを振り返り、定着させる重要な学期です。充実した日々になるよう指導して参りますので、ご家庭でもご支援・ご協力をお願いいたします。

正門の門柱の撤去について

本校、正門の左右に立っていた門柱ですが、右側の門柱にゆがみが生じていることがわかりました。開校間もない頃につくられた大谷石製の門柱で、大変に残念ですが、倒壊の危険があることから、急遽撤去することになりました。門柱に掲げられていた鋳物製の銘板は、校長室で大切に保管しています。なお、安全のため、左側の門柱についても今後撤去する予定になっています。

2月26日・27日・28日・3月1日の保護者会にご来校の際には、ぜひ懇談会にもご参加ください。